

別府市 高潮ハザードマップ

保存版
令和4年11月作成



防災活用メモ

■家族などの連絡先

名前	緊急連絡先(会社・学校)	住所	生年月日	血液型

■避難所

避難所	離ればなれになったときの家族などの集合場所

災害用伝言サービス

●災害時の声の伝言板「NTT災害用伝言ダイヤル」

「NTT災害用伝言ダイヤル」の使い方

※伝言番機数や保存期間等は、災害の状況により異なります。

171 にダイヤルし、音声ガイダンスにしたがう

録音の場合① → 伝言を入れる(30秒以内)

再生の場合② → 伝言を聞く

被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外番号からダイヤルしてください。携帯電話等の電話番号でも登録可能です。

体験利用可能日
●毎月1日・15日
●毎月3日(1月1日から1月3日まで)

●防災週間(8月30日から9月5日まで)
●防災とボランティア週間(1月15日から1月21日まで)

緊急連絡先

消防(火事・救急) 119	警察(事件・事故) 110	海上保安庁(海の事件・事故) 118
----------------------	----------------------	---------------------------

役所・出張所

連絡先	電話番号
別府市役所	0977-21-1111
亀川出張所	0977-67-0174
朝日出張所	0977-67-1218
南部出張所	0977-25-1531

警察署

連絡先	電話番号
別府警察署	0977-21-2131
亀川交番	0977-66-1071
鉄輪交番	0977-66-0312
別府駅交番	0977-23-7788
南部交番	0977-23-1668
山の手交番	0977-24-2571

消防署

連絡先	電話番号
消防本部・消防署・消防団本部	0977-25-1122
浜町出張所	0977-22-3504
亀川出張所	0977-66-0913
朝日出張所	0977-66-2606

ライフライン

連絡先	電話番号
九州電力送配電(株)別府配電事業所	0800-777-9428
NTT 西日本大分支店	097-537-6900
大分ガス(株)	0977-24-2111
別府市上下水道局	0977-23-0361

高潮

高潮発生メカニズム

●**気圧低下による吸い上げ効果**
台風や発達した低気圧の中心が接近すると、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて上昇します。

●**風による吹き寄せ効果**
台風による強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。

高潮の被害を受けやすい場所

●**河口のまわり**
高潮の被害と河川の氾濫等、危険が重なる。

●**ゼロメートル地帯**
平均海面より低い土地は、浸水の危険性が高い。

●**湾の奥のほう**
押し寄せた海水がたまり、湾内の水位が上がる。

●**急に深くなる海底地形**
押し寄せた波が海岸の近くで一気に高くなる。

台風

台風の「大きさ」は、強風域(風速15m/s以上の風が吹いているか、吹く可能性がある範囲)の半径で表し、台風の「強さ」は、最大風速で区別しています。さらに、風速25m/s以上の風が吹いているか、吹く可能性がある範囲を暴風域と呼びます。台風に関する情報は台風の大きさと強さを組み合わせて、「大型で非常に強い台風」のように呼びます。

気象庁 台風経路図

大きさの階級分け

階級	風速15m/s以上の半径(大きい)	強さの階級分け	最大風速
大型	500km以上800km未満	強い	33m/s以上44m/s未満
超大型(非常に大きい)	800km以上	非常に強い	44m/s以上54m/s未満
		猛烈な	54m/s以上

▼台風情報の例

西側でも、地形によって高潮が発生する可能性があります。また、油断は禁物です。

東側では、風が特に強くなるため、高潮が異常に発生する可能性があります。

台風が発生しやすい時期は、台風の進路を事前に確認して、適切な行動をとります。

避難のポイント

●**事前情報にも注意**
台風接近の数日前から、気象情報や市からの防災情報に注意しましょう。

●**危険を感じたら早めの行動**
屋間に台風の強風域が近づいている場合や、夜間から明け方にかけて台風の強風域が接近すると予想される場合は、市から避難情報呼びかけます。

●**ひとまず高台などに避難**
水深が膝の高さを超えたら、大人でも水泳が困難になります。ひとまず高台や近くの丈夫な高い建物などに避難しましょう。

●**海沿いへ様子を見に行くのは危険**
高波におみまわれおそれがあります。

避難に対する基本的な考え方

避難しようとするのは「あなた自身」です。過去の災害で大丈夫だったからといって安心できません。避難することで助かるのは「あなたの命」であることを強く認識してください。

「避難行動には大きく2つの考え方があります!」

【立退き避難(水平避難)】
●高潮浸水想定区域内にお住まいの人
安全な場所まで立退き避難

【屋内安全確保(垂直避難)】
●屋外への避難が難しい場合
自宅内の高い場所へ避難
●高潮浸水想定区域外にお住まいの人
屋内で安全確保

強い降雨を伴う台風等が夜間から明け方に接近・通過することが予想される場合、明るいつ時間帯に予防的避難を行います。

平時に確認

■**台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。**

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか?

災害の危険があるので、原則として、立退き避難(自宅外に避難)が必要です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所(指定緊急避難場所)に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

色塗られていないところでも、周囲と比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

※浸水の危険があっても、①洪水により家屋が倒壊又は崩壊してしまうおそれの高い区域の外側である②浸水する家よりも高いところにいる③浸水しても水がひくまで我慢できる。水・食糧などの備えが十分にある場合は屋内安全確保(自宅に留まり安全確保することも可能)です。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

警戒レベル4が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所(指定緊急避難場所)に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所(指定緊急避難場所)に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

出典:内閣府「避難行動判定フロー」

避難情報(警戒レベルと防災気象情報)

気象情報・防災情報などの流れ

台風接近が予想される場合のイメージ

警戒レベル	注意報	警報	特別警報
● 気象情報・台風の変化に注意 ○避難所や避難経路を確認する。 ○非常持出品など家の備えを確認する。	●最新の情報に注意して災害に備えた早めの準備を。 ●雨・風の影響を受けやすい地区・高齢者等は早めの行動! ●自治体が発表する避難に関する情報に注意し、必要に応じて速やかに避難	●自治体からの避難指示等に従い、直ちに避難所に避難!外出が危険なときは、自宅内の安全な場所(2階以上)に移動	●命の危険、直ちに安全確保 ●すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等

POINT 夜間に警報が発表される可能性が高い場合は早めに避難を!

POINT 暴風や高潮による浸水が発生する前に避難を完了しておく意識で行動することが重要!

5段階の警戒レベルと防災気象情報

気象情報	気象庁の情報	市の情報	住民が取るべき行動	警戒レベル
台風最接近の数日前	高潮注意報	暴風警報※	自らの避難行動を確認	2
暴風域に入る数時間前	高潮警報に切り替える可能性が高い高潮注意報	強風注意報	高齢者等避難	3
暴風域に入る数時間前	高潮警報(または高潮特別警報)	暴風警報※	避難指示	4
高潮による浸水が発生		暴風特別警報	危険な場所から全員避難	5

(警戒レベル4までに必ず避難!)

緊急安全確保 命の危機 直ちに安全確保!

※暴風警報や強風注意報は警戒レベル相当情報ではありませんが、暴風が吹き始める前に避難を完了しておくことが重要です。

日頃の備え(自助)

家族で防災会議

災害は家族と一緒にいるとき起こることは限りません。いざというときに、あわてず行動できるよう家族で普段から話し合っておきましょう。また、災害に備えて家の中を外をチェックし、危険な箇所は早めに改善するようにしましょう。

CHECK 話し合い項目

- 家の付近の浸水範囲や、土砂災害のおそれのある箇所の確認
- 災害が起こった時の身の守り方
- 家族間の連絡方法と、最終的に出会う場所
- 災害別の避難行動(避難所とそこに行くまでの経路)

非常持出品・備蓄品リスト

非常持出品・備蓄品の準備は防災対策の基本です。リストを参考に、家族構成に合わせて準備しましょう。また、食品の賞味期限や電化製品の故障がないかを定期的にチェックすることも忘れずにしましょう。

非常持出品	非常備蓄品
携帯ラジオ □ ラジオ □ 電池(多めに用意)	懐中電灯 □ 懐中電灯(できれば1人ひとりに1つ) □ 電池(多めに用意)
救急医療品 □ 処方薬・常備薬 □ 体温計 □ ばんそうこう □ 包帯 □ お薬手帳 □ マスク □ 消毒液	非常食品等 □ 非常食品 □ ミネラルウォーター □ 水筒 □ 缶詰 □ 缶切り □ 紙皿 □ 紙コップ
貴重品 □ マイナンバーカード □ 現金 □ はんこ □ 免許証 □ 健康保険証 □ 通帳 □ 権利証書	調理器具 □ なべ・やかんなど □ 卓上コンロ □ ガスボンベ □ 固形燃料
その他 □ 衣類(下着・上着など)、毛布 □ 生理用品 □ ウェットティッシュ □ 携帯電話の充電器 □ 高潮ハザードマップ(本書) □ ラップフィルム(止血や食器にかぶせて使う)	その他 □ 生活用水 (風呂・洗濯機などに貯水) □ 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど □ パケツ・各種アウトドア用品など

ローリングストック法
保管する非常食品などを、定期的に消費し、その分をあらためて補充することで、「食べながら備蓄する」ということができます。

日頃の備え(共助)

地域の防災力

災害に強い地域づくりを目指して、災害時の被害を軽減するため「自主防災組織」の活動を通じて、自助・共助の取り組みを強化し、地域の防災力を活性化させましょう。

自助 自分自身や家族・財産を守るための活動

共助 地域や近隣の人が互いに協力し合う活動

公助 消防、警察、行政、公益企業が実施する救助・援助活動

自主防災組織で地域を守る

自主防災組織とは、地域のみなさんが災害に対して協力し合う組織です。別府市では、各行政区に自主防災組織が設置されています。

●みんなで学ぼう! …… 防災に関する知識を身につけよう。想定される災害と対応について話し合おう。

●地域を点検しよう! …… 避難経路に危険な場所がないか点検しよう。

●訓練をしよう! …… 初期消火訓練・避難所の開設・運営訓練・避難者の誘導訓練

災害時の活動

●初期消火活動 …… 身の安全を確保し、消火器などを用いた初期消火の実施

●避難誘導支援 …… 高齢者や障がいのある人などへの避難誘導の支援

●救出・救護活動 …… 身の安全を確保し、被災者の救出や救護活動の支援

●情報の収集・伝達 …… 災害に関する正しい情報を収集・伝達

●避難所での支援 …… 水や食料などの配給支援や炊き出しなどの活動支援

災害時に特別な配慮を要する人への支援

高齢者や障がいのある人など、災害時に特別な配慮を要する人は、地域のみなさんの支援が必要です。

高齢者・病気の人の支援

●背負う(または担架、リッカーなどを利用する)などして安全な場所まで避難しましょう。

●複数の介助者2人以上が必要です。上りは前向き、下りは後ろ向きに移動しましょう。

車いすを利用している人の支援

●どのように介助したらいいか、本人に確認しましょう。

●階段では介助者2人以上が必要です。上りは前向き、下りは後ろ向きに移動しましょう。

目の不自由な人の支援

●声をかけ、情報を伝えましょう。

●誘導する場合は、杖を持った人の手には触れず、ひじのあたりを軽く持つてもらい、半歩前をゆっくり歩きましょう。

耳の不自由な人の支援

●話すときは、口をハッキリと開け、相手にわかりやすいようにしましょう。

●手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えましょう。

情報の入手先

情報伝達の流れ

気象庁 → 大分県 → 別府市

市民のみなさん

情報収集

インターネット
●別府市公式ホームページ
●別府市災害連絡掲示板
(Facebook等)
●おいた防災情報ポータル
●大分地方気象台 など

テレビ・ラジオ
●データ放送
●ケーブルテレビ
●ラジオ など

電話
●別府市役所
●警察・消防
●国土交通省
●大分県などの防災関係機関

メールなど
●県民安全・安心メール
●緊急速報メール など

その他
●別府市防災情報システム(スピーカー・サイレン)
●防災放送アプリ CosmoCast(コスモキャスト)
●広報車 など

情報配信

防災情報の入手方法

別府市公式ホームページ
別府市公式ホームページでは災害等の緊急情報をお知らせしています。
別府市 検索

別府市防災情報システム(スピーカー・サイレン)
屋外にあるスピーカーから、避難に関する情報をお知らせします。

防災放送アプリ CosmoCast(コスモキャスト)
防災スピーカーから離れている地域や、周囲の騒音・雨音の影響でスピーカーの音声が届かない場所等でも、戸別受信機のように市民の皆様のスマートフォンからリアルタイムに防災放送が流れてきます。

Android版 iOS版

別府市災害連絡掲示板(Facebook)
災害情報を配信するFacebookページです。
別府市 災害連絡 検索

別府市役所防災スタジオ Bスタジオ
災害時には、ケーブルテレビ「とんぼチャンネル」で避難所開設などの災害情報を放送します。
Bスタジオ

大分地方気象台
気象情報・注意報、大雨、台風、地震、津波情報などが確認できます。
大分 気象台 検索

緊急速報メール/エリアメール
災害時の避難情報などを携帯電話会社(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル)がエリア内の携帯電話に一斉配信します。

おいた防災アプリ
大分県内の防災情報がプッシュ通知が届きます。
Android版 iOS版